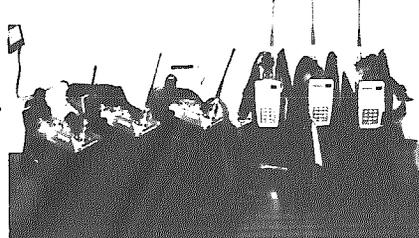


▲遠隔制御局…消防分署、岩室村・和納の各農協に設置、ここからの放送も可能



▲車載携帯局…庁用自動車に設置。機動力をフルに活用



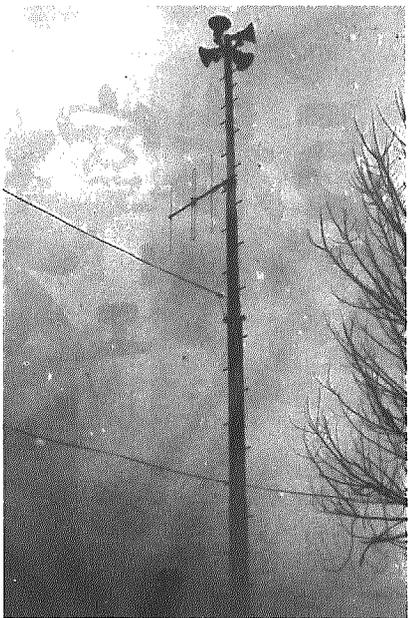
▲可搬局…ショルダー型の携帯無線機。除雪車などに5局設置

# 早く、的確な情報を… 岩室村

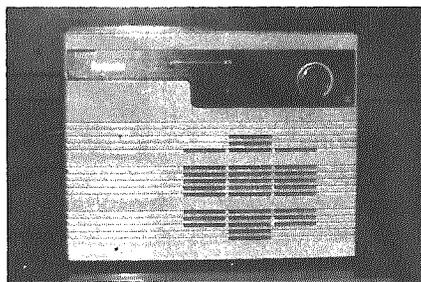
## 消防防災無線システム



▲親局・基地局…役場内の親局（同報系＝トランペットスピーカー・個別受信機）と基地局（移動系＝車載携帯局など業務連絡系統）から早く、的確な情報が送られる



▶屋外受信装置：村内40カ所に建てられた高さ15メートルの鉄柱に取り付けられたスピーカーから各家に一斉に情報を流す



▲個別受信機…学校・保育園などにも取り付けられ、親局からの放送を受信できます



▲地域の安全とコミュニケーションをはぐくむ

### 道路除雪にご協力を。



村では、暮らしを支える道路を雪から確保するため、昼夜を問わず除雪作業を行います。道路の除雪がスムーズにできるよう、ぜひ次のことにご協力ください。

- 除雪道路に車や物を置かない
- 危険ノ除雪中の機械に近寄らない
- 出入口は各家庭で除雪を
- 消火栓など大事なものは必ず除雪を

除雪作業中、騒音などにご迷惑をおかけすることもあります。ご理解をお願いします。

### みなさんのニーズに対応…

〔消防防災無線の目的としくみ〕

最近、災害と安全についての社会的な関心は、ますます高まってきています。こうした状況のなかで、災害の未然防止にはさまざまな対策が講じられており、そのなかでも全村をカバーできる情報通信網の整備は、もつとも急がれているもののひとつでした。また、平常時においては、住みよい村づくりのため、多くの広報活動を的確・効率的に行わなければなりません。

この二つの重大な課題——災害時の住民の安全確保と、平常時における広報活動の円滑化、みなさんへの行政サービスの向上を目的に設置しました。

この消防防災無線は、国の進めている大震災対策施設整備事業（自治省）から二千万円の補助を受け、総事業費約九千三百万円余りで設置。

役場の防災無線室（二階総務課内）をステーションに、村からの連絡や催しの案内など、みなさんへ新しい情報を一斉に、かつ瞬時にお届けするシステムです。また、岩室村農協と和納農協に設置された遠隔制御局からは、本村のシステムを共用し

てそれぞれのエリアに限り、営農指導など農協情報も放送することができ。ふだんは定時放送ですが、災害等非常時には、その防止策や状況、対応方法などを緊急に放送し、全村四十カ所の屋外受信装置（トランペットスピーカー）から、みなさんのご家庭に連絡できる仕組みです。

このほか、役場業務の円滑化を図るため、岩室村消防防災無線には移動系と呼ばれるシステムがあります。

これは、基地局（役場）と移動局（車載携帯局など）、また移動局相互間の通話により、村内各地との情報交換・収集を行います。設置は村庁用車10台に車載携帯局（タクシー無線に似たものです）を、除雪作業車など5台に可搬局（肩にかつぐもの）を、そして間瀬地区公民館には、水難救助等にも威力を発揮できる集落可搬局（肩にかつぐもの）を設置しました。

災害等が発生した場合は、現場近くで的確な情報収集ができます。また、これらがシーズン除雪対策にも大いに活用す

る予定です。

### 通報は一般・緊急と時報が…

〔通報の内容〕

一般通報（一斉通報）は日曜日、国民の祝日には行いません。（ただし、通報内容によっては例外はあります）また、通報時間などについては次のように決まりました。

- 一般通報時間  
午前6時15分（時報後）
- 緊急通報は必要の都度に行います。

### この無線はこんなことも…

〔選択呼び出しシステム〕

この無線は全村一斉放送が基本ですが、ある特定地区だけに関係があるお知らせもあるため、地区単位の放送（岩室地区・間瀬地区・和納地区）とか、さらに細かくその中の四・五の集落単位の放送、一集落だけの放送をする機能もっています。

また、議会議員（十八局）、嘱託員Ⅱ区長（四十二局）、消防団幹部（二十七局）および村幹部職員・除雪隊員・学校・保育園など（六十三局）には、戸別受信機というトランジスタラジオ

■ 時報は定時にミュージックチャイムで行います。

- ① 午前6時15分（エレクトロニクスの音）
- ② 午前11時30分（エレクトロニクスの音）
- ③ 午後6時（音なし）

なお、戸別受信機（村議会議員、嘱託員、消防団幹部など百五十局）を設置してあるご家庭では、緊急通報の場合時間が限られますので、受信機のスイッチおよび電源は常時入れられておいてください。

オと同様の受信機が設置されていて、嘱託員などの連絡や消防団の出勤要請などその内容によって直接連絡できる能力もあり、さめ細かい利用ができます。さらに、屋外受信装置（トランペットスピーカー）には、マイクを設置も内蔵されていますので、その地区にだけ関係あるお知らせを屋外受信装置下のマイクボックスから直接地区民に話すことも可能です。（ただし、運用規定は村で定めてあります。）